

～従来の色調はそのままに、断熱性能を向上～

住宅用 Low-E 複層ガラスが リニューアル

アルゴンガス層 16 ミリで、
熱貫流率 **1.1** W/㎡K を実現

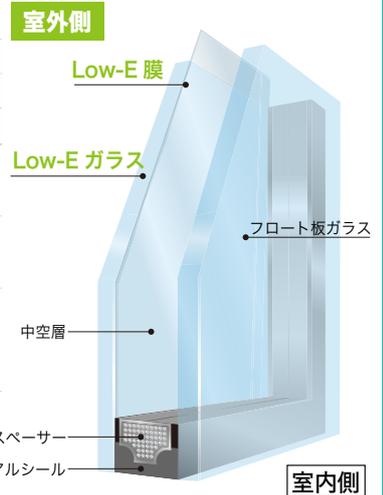
Low-E 複層ガラス [日射遮蔽型]

ペアマルチレイボーグ® グリーンS

冷房効果を重視する地域、西日の射しこむ部屋に最適な日射遮蔽型のLow-E複層ガラス。

	品種	品種略号 構成品種			熱貫流率 (W/㎡·K)	日射熱 取得率 (n)	可視光 透過率 (%)
		室外側	中空層	室内側			
従来品	ペアマルチレイボーグ グリーン	RSFL3AG6	Ar16	FL3	1.2	0.38	69.7
	ペアマルチレイボーグ クリア	RSFL3AK6	Ar16	FL3	1.2	0.38	69.1
新Low-E	ペアマルチレイボーグ グリーンS	RSFL3AJ6	Ar16	FL3	1.1	0.37	70.6

※本表の数値は、光学のおよび熱的性能を示す一般的な数値であり、各製品の性能を保証するものではありません。
※Ar16: アルゴンガス層16ミリ



アルゴンガス層 16 ミリで、
熱貫流率 **1.1** W/㎡K を実現

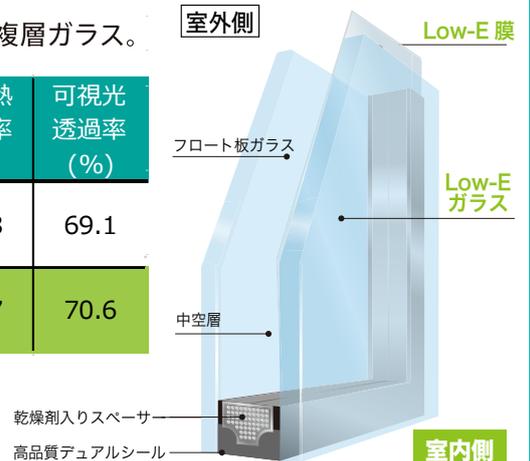
Low-E 複層ガラス [日射遮蔽型]

ペアマルチスーパー® グリーンS

冬の寒さが厳しい地域、暖かさを重視する部屋に最適な高断熱タイプのLow-E複層ガラス。

	品種	品種略号 構成品種			熱貫流率 (W/㎡·K)	日射熱 取得率 (n)	可視光 透過率 (%)
		室外側	中空層	室内側			
従来品	ペアマルチスーパー グリーン	FL3	Ar16	RSFL3KA6	1.2	0.48	69.1
新Low-E	ペアマルチスーパー グリーンS	FL3	Ar16	RSFL3JA6	1.1	0.47	70.6

※本表の数値は、光学のおよび熱的性能を示す一般的な数値であり、各製品の性能を保証するものではありません。
※Ar16: アルゴンガス層16ミリ



■新Low-E 複層ガラス性能表

製品名	中空層の種類	代表ガラス構成			呼び厚さ (ミリ)	可視光透過率 (%)	熱貫流率 (W/m ² K)	日射熱取得率 (η)
		←室外側	中空層	室内側→				
ペアマルチレイボークリーンS	空気	RSFL3AJ6*	A6	FL3	12	70.6	2.5	0.39
		RSFL3AJ6*	A8	FL3	14	70.6	2.1	0.39
		RSFL3AJ6*	A12	FL3	18	70.6	1.6	0.38
		RSFL3AJ6*	A13	FL3	19	70.6	1.5	0.38
		RSFL3AJ6*	A16	FL3	22	70.6	1.4	0.38
	アルゴンガス	RSFL3AJ6*	Ar6	FL3	12	70.6	2.0	0.39
		RSFL3AJ6*	Ar10	FL3	16	70.6	1.4	0.38
		RSFL3AJ6*	Ar12	FL3	18	70.6	1.3	0.38
RSFL3AJ6*		Ar16	FL3	22	70.6	1.1	0.37	
ペアマルチスーパーグリーンS	空気	FL3	A6	*RSFL3JA6	12	70.6	2.5	0.46
		FL3	A8	*RSFL3JA6	14	70.6	2.1	0.46
		FL3	A12	*RSFL3JA6	18	70.6	1.6	0.46
		FL3	A13	*RSFL3JA6	19	70.6	1.5	0.46
		FL3	A16	*RSFL3JA6	22	70.6	1.4	0.47
	アルゴンガス	FL3	Ar6	*RSFL3JA6	12	70.6	2.0	0.46
		FL3	Ar10	*RSFL3JA6	16	70.6	1.4	0.47
		FL3	Ar12	*RSFL3JA6	18	70.6	1.3	0.47
FL3		Ar16	*RSFL3JA6	22	70.6	1.1	0.47	

※データ算出のための諸条件

1. 光学的性能値は垂直入射（入射角 0°）の値です。
2. 可視光特性は JIS R 3106:2019 に基づき CIE で定める標準の光 D65 を光源として明順応比視感度より求めた値です。（可視光の波長範囲:380~780nm）
熱貫流率は JIS R 3107:2019 に基づいて求めた値です（冬の値です）。
3. 熱貫流率は室外側の周囲空気温度と室内側の周囲空気温度との差 1°C 当たり、そのガラスの中央部を貫流する熱流束をいい、値が小さいほど断熱性能に優れています。我国では従来慣習として K 値と呼んでいましたが ISO に従って U 値とも呼ばれています。表は U 値 W / (m²・K) で表記しています。
4. 日射熱取得率は JIS R 3106:2019 に基づいて求めた値です。日射熱取得率は窓ガラス面に垂直に入射する日射について、構成ガラスに吸収されて室内へ伝達される熱流と日射透過率を加えたものをいい、値が小さいほど日射熱の遮蔽性に優れています。

■品種表

品種	構成品種	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)
ペアマルチレイボークリーンS	RSFL3AJ6 + A + FL3	2,418 × 1,758	350 × 200
	RSFL4AJ6 + A + FL4		
	RSFL5AJ6 + A + FL5		
ペアマルチスーパーグリーンS	FL3 + A + RSFL3JA6	2,418 × 1,758	350 × 200
	FL4 + A + RSFL4JA6		
	FL5 + A + RSFL5JA6		

■カラーサンプル



日本板硝子株式会社

東京本社 〒108-6321 東京都港区三田3丁目5番27号(住友不動産三田ツインビル西館)

大阪本社 〒541-8559 大阪府大阪市中央区北浜4丁目5番33号(住友ビル)

札幌 TEL (011)802-6611 仙台 TEL (022)359-8665 東京 TEL (03)6403-8501

名古屋 TEL (052)238-1391 大阪 TEL (06)6222-7531 福岡 TEL (092)282-2010

住まいの窓ガラス情報サイト

<https://glass-wonderland.jp/>

日本板硝子お客様ダイヤル ☎ 0120-498-023 9:00~12:00 / 13:00~17:30(土日祝日休) FAX 0120-498-029

●本カタログは2021年6月現在の内容について掲載しています。 ●本カタログに記載されている性能、数値等は保証値ではありませんのでご了承ください。

●本カタログに記載されている写真は、印刷のため実際の色と多少異なります。 ●製品の仕様等は、予告なく変更することがございますのでご了承ください。

2021・06/00①